

エネファームとは？

エネファームは、ガスを使って電気とお湯を一緒に作る画期的なしくみ。従来の給湯器に替わって住まいのエネルギーづくりの心臓となり電気やお湯を快適に送り届けます。

燃料電池ユニット

都市ガスから水素を取り出し、空気中の酸素と反応させることで電気を作ります。



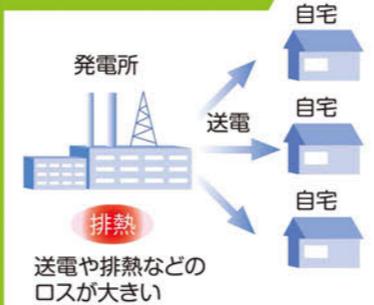
貯湯ユニット

発電時の熱を回収して、貯湯ユニットに貯めてお湯を作ります。バックアップ熱源機を内蔵しているため、湯切れの心配もありません。

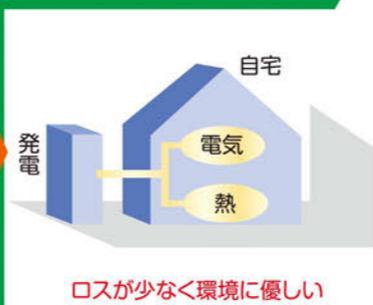
「おうち発電」はロスも少ない！

おうちでガスから電気を作り、発電時に発生する熱でお湯を作るエネファームなら、エネルギー利用効率は80%以上と高く、ロスが少なくなります。

従来型の電気の利用



エネファームの分散型電源



発電だけじゃない！たっぷりお湯も使える！

エネファームは発電するだけでなく、たっぷりのお湯を使えるのもエネファームのメリット。入浴やお料理に使うお湯は



床暖房

もちろん、お風呂でミストサウナを楽しんだり、リビングの床暖房で家族団らんを楽しんだり、快適な暮らしも演出します。



浴室暖房乾燥機

子どもがアレルギーなので床暖房に。ちょっと贅沢かなと思っただけで入れて正解、とにかく快適。(40代女性)



全自動風呂

Q. エネファームは家で使う電気をどのくらいまかなえるの？

A. 標準的なご家庭の年間電気使用量のおよそ6割程度をまかなえます。

Q. 停電時は電気がつかえるの？

A. 停電時にも電気とお湯が使える「自立運転機能」搭載。(東芝製)

実感するのは請求書を見たときが一番。以前住んでいた家と比べて電気代が1/3～1/4になった。(50代男性)



次の様な方はこのチラシをご覧ください。

1. 新築を決めた!
2. リフォームをしたい!
3. コツコツ省エネ!
4. 太陽光発電をつけよう!

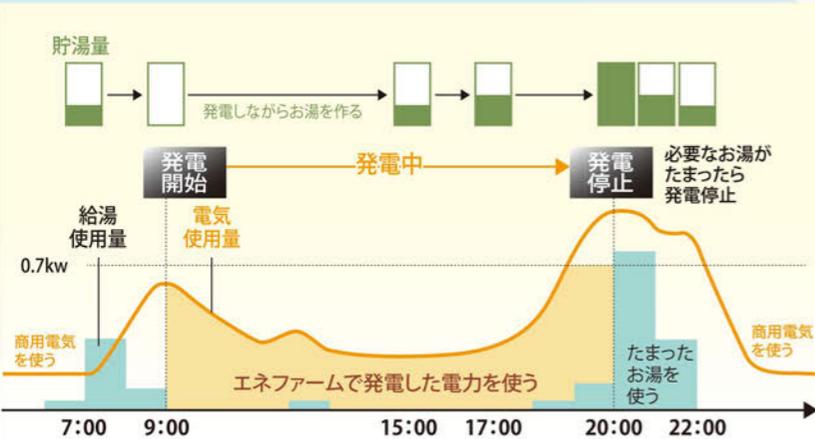


いつもの暮らしに一步すすんだ省エネを。

家庭用燃料電池 エネファーム

ライフスタイルに合わせて無駄なく発電

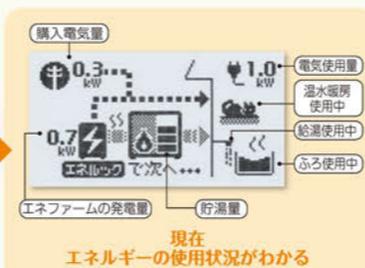
エネファームの一般的な自動運転パターンは、朝、発電をスタートして昼間の消費電力(0.25~0.7kW)に合わせて発電。大量にお湯を使う夜に向け、貯湯タンクにお湯をためていきます。そしてタンクがお湯でマンタンになったら発電を停止します。(東芝製)



エネファームの1日の運転パターン

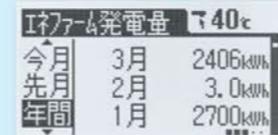
目で見て分かるエコライフ

リモコン外観(東芝製)



グリーン指数表示

エネファームによって削減できたCO₂の排出量を年間に換算し杉の木の本数に指数化。自然環境にどれだけ貢献できたかを表示します。



エネファーム発電量 / 発電金額表示 一日単位から、月、年単位での発電量(目安)や発電金額(目安)をひと目で確認できます。省エネの目標を立てるのに役立てられます。*発電単価をあらかじめ設定します。

*他に「排熱利用量表示」、「購入電気削減率表示」等があります。

エネファームは太陽光発電とのW発電がベスト

太陽光発電とセッドにすれば売電量がとんととアップ



エネファームと太陽光を使って自宅で発電しているので他のお宅よりも節電に貢献していますよね。(30代女性)

お知らせ① エネファームは国の補助金がでます。45万円/台

お知らせ② ガス料金は一般料金よりお得になる「家庭用コージェネレーション契約」又は、「家庭用ガス温水暖房契約」が選べます。